

スマイルさん



飯田市結婚相談員の皆さん



第4回結婚相談員会

この日は、結婚相談員同士の交流を行っています。

（講演会・セミナー・婚活パーティー・交流会）お見合いのセッティング等

支援アドバイザーとともに、相談窓口の設置や各種婚活イベントの実施

「飯田市結婚相談員」として委嘱し、専属の結婚相談員として推薦いただいた20名の方を、当社協より「飯田市結婚相談所」を開設・運営しています。

市内各地区よりご推薦いただいた20名の方を、当社協より「飯田市結婚相談員」として委嘱し、専属の結婚相談員として推薦いただいた20名の方を、当社協より「飯田市結婚相談所」を開設・運営しています。

この日は、結婚相談員同士の交流を行っています。



飯田市結婚相談員全地区交流会

皆様の幸せを願って

「飯田市結婚相談員」

「人生のよきパートナーに出会い、幸せになつてもらいたい」「温かい家庭を築いてほしい」そんな想いを持ちながら、市内各地区で婚活のサポート活動をしている方々がおられます。今回のスマイルさんは、「飯田市結婚相談員」の皆さんを紹介し

「人生のよきパートナーに出会い、幸せになつてもらいたい」「温かい家庭を築いてほしい」そんな想いを持ちながら、市内各地区で婚活のサポート活動をしている方々がおられます。今回のスマイルさんは、「飯田市結婚相談員」の皆さんを紹介し



第 103 号 増ページ号

令和 元年 12 月 発行
 発行 行
 社会福祉法人飯田市社会福祉協議会
 〒395-0024 飯田市東栄町3108-1
 さんとびあ飯田
 TEL : 0265-53-3040
 FAX : 0265-53-3186
 HP : <http://www.iidashakyo.or.jp/>
 e-mail : is@iidashakyo.or.jp
 印刷
 龍共印刷株式会社

● おもな内容 ●

- 1 面 スマイルさん
- 2 面 社協会費納入の御礼・善意銀行
- 3 面 各地区の地域福祉活動の紹介
- 4 面 10・11月の事業報告
- 5 面 ちょっといいお話
- 6・7 面 第5回障がい者文化芸術作品展
- 8 面 簡単でしっかりしたメモ帳作り
- 9 面 おママの部屋
- 10 面 おママで8コマ劇場
- 11 面 掲示板・おママでクイズ
- 12 面 飯田市社協福祉大会

を深め、より活動しやすい環境を作っていくことを目的とした「飯田市結婚相談員全地区交流会」が開催され、結婚相談員の方からの実践発表や、活動をする上での悩みを共有するためのグループワークが行われました。飯田市結婚相談員会会長の田中和子さんは、「結婚相談員は地域の身近な存在として、今後も皆様の幸せをサポートしていきたいと思っています。」と温かく話されました。



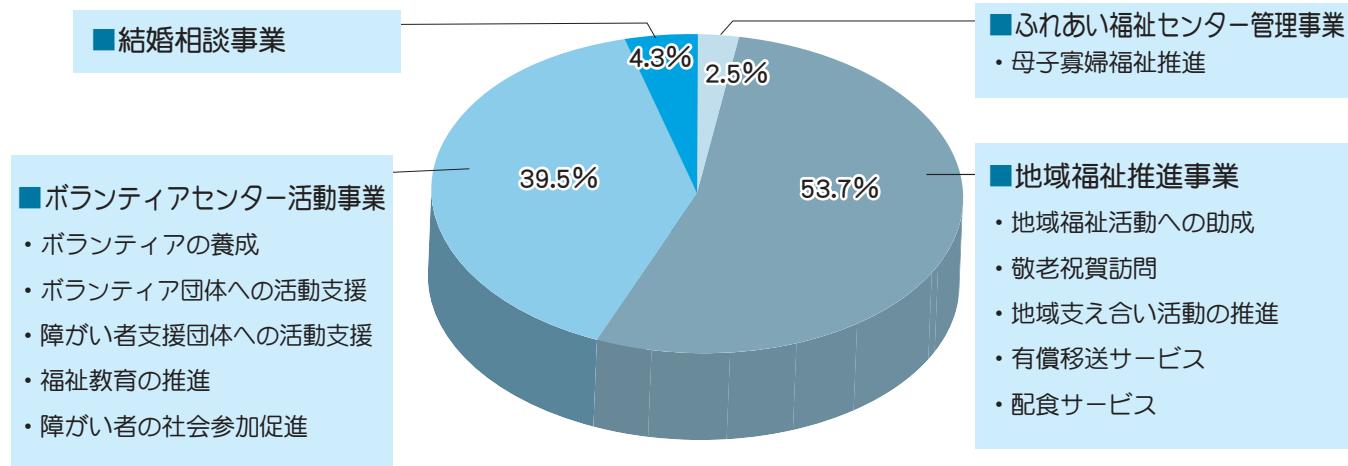
社協会費納入にご協力いただき ありがとうございました

市内の各世帯（1号会員）の皆様をはじめ、各会員の皆様には、令和元年度社協会費の納入にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、各地区まちづくり委員会等関係の皆様には、1号会員会費の納入にあたり、とりまとめ・納入にご協力いただき、ありがとうございました。

令和元年度総額 3,986,650円

1号会員会費(市内の加入世帯)	3,937,650円	1世帯あたり150円 × 26,251世帯
2号会員会費(社会福祉に関する団体)	15,000円	1,000円 × 15団体
3号会員会費(社会福祉を目的とする法人)	24,000円	1,000円 × 24法人
4号会員会費(団体や連絡組織)	10,000円	1,000円 × 10団体

皆様からいただきました会費収入は、地域福祉推進のため、下記の事業に活用される予定です。



善意銀行 ～あなたと福祉をつなぐ窓口銀行～

尊い善意に基づいて提供して下さる「金銭」「物品」を、支援を必要とする方々のために活用させていただいています。

あたたかなご厚意に感謝いたします

平成31年4月1日～令和元年10月31日の間にお寄せいただきました善意をご紹介します。(順不同・敬称略)

預託者名	預託内容/金額
関口 收司 (地域福祉のために)	テレホンカード 22枚
株式会社ピーエーイー (飯伊圏域障がい者総合支援センターほっとすまいるへ)	シュレッダー 1台
飯田市ボランティアセンター (地域福祉のために)	(古切手換金分) 5,000円
エース企画 (ヴィラ緑風苑・笑みの里・かざこしの里・Lサポートへ)	秋の南信歌謡祭チケット26枚
久保田製菓有限会社 (おさひめチャイルドキャンプへ)	300,000円
秋の南信歌謡祭実行委員会 (地域福祉のために)	41,576円
株式会社 夢グループ (地域福祉のために)	11,376円
カラオケ競技部 (おさひめチャイルドキャンプへ)	51,638円
木下 員友 (中部デイ・まいさぼへ)	精米 60Kg
明治安田生命保険相互会社 飯田営業所 (地域福祉のために)	10,401円

第1回 各地区の地域福祉活動の紹介

「丸山地区 有償移送サービス+ファミリーサポート生活支援」

当社協では、「飯田市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、地域住民の皆様による地域課題の把握と解決に向けた支え合いの活動が広がっていくよう、「地域福祉コーディネーター」がご支援させていただいております。このコーナーでは、各地区の地域福祉活動の取り組みをご紹介しますながら、皆様のお住いの地区でのご参考にさせていただきたいと思っております。



丸山地区では、「有償移送サービス」の取り組みが行われています。有償移送サービスは、公共交通機関を利用することが困難な要介護者や障がい者の方に対して外出の機会を提供する目的で行われており、地区内の運転協力者さんが有償ボランティアとして、利用者の方を目的地まで送迎しています。主な利用目的としては通院や買い物が多く、丸山地区では約50名の方が利用登録しています。

有償移送サービスの仕組みでは、お店の中での買い物の付き添いや病院内での付き添いはできませんが、利用者の方の中には車を降りた後の付き添いを必要としている方もおられます。そこで、丸山地区では平成30年度より、有償移送サービスとファミリーサポート（生活支援）を組み合わせる取り組みが行われるようになりました。「ファミリーサポート（生活支援）」とは、高齢者の生活支援を行いたい方と援助を受けたい方がお互いに助けたり助けられたりして相互援助活動を行う会員組織の仕組みです。丸山地区では、有償移送サービス利用者のご家族にファミリーサポートの依頼会員登録を、また有償移送サービスの運転協力者の方に協力会員登録をしていただき、利用者の方が有償移送サービスの送迎でお店に到着して車を降りてから、運転協力者の方がファミリーサポートの協力会員として利用者の付き添いをする、といった「移動+買い物」の支援が行われるようになり、利用者の方からは大変喜ばれています。



丸山地区有償移送サービスコーディネーター
田島 壽さん（丸山健康福祉委員長）

今回は、現状の地域福祉活動や支え合いの取り組みを組み合わせることで、利用者のニーズに沿った支援につながった事例を紹介させていただきました。



マメ太郎

10月・11月の事業実施報告



マメ子

『親御様向け婚活支援特別講演会』

<10月19日(土) 実施>

ながの結婚支援センター代表の溝端勇二氏を講師にお迎えした「親御様向け婚活支援特別講演会」を開催し、63名の方にご参加いただきました。講師からは、婚活支援による成婚事例や最近の婚活事情等についてご講義いただき、第二部では参加者同士で今後に向けた話を進めながら、お互いの情報交換をすることができました。参加された親御様からは「普段あまり聞けない分野の講演内容でとても面白く、参考になった」「子どもと結婚について真剣に話してみようと思った」との感想をいただきました。



『第2回介護予防サポーター養成講座』

<10月21日(月)・11月1日(金) 実施>

市民の方が主体となって地区の公民館等で行う介護予防教室（通所型サービスB）の運営を担う「介護予防サポーター」を養成する講座を行いました。2日間のカリキュラムでは、介護予防に関する基礎知識や食生活・口腔ケアについて、また運動やレクリエーション等について学んでいただきました。受講者からは「自分のためにも役立つので、日頃から介護予防を心がけたい」との感想をいただきました。今回修了された11名の皆さんが、今後各地区の介護予防教室等でボランティアとして活躍されることを願っています。



『成年後見制度研修会』 <10月31日(木) 飯田人形劇場にて実施>

二人の講師による講演会とシンポジウムといった3部構成の本研修会に、108名の方にご参加いただきました。講演では、アセスメントの重要性や社会との関わりのお話、現場の支援者には特に印象的だったそうで、「自分の業務を振り返りたい」「迷いに対する答えがもらえ、勇気づけられた」等の感想を多くいただきました。シンポジウムでは、実際に後見業務に携わる専門職の方々に、意思決定支援の中で上手く行ったことや困ったこと等をお話いただき、本人の希望と現実の乖離に悩むことが多い中、本人に寄り添い考え続けることの大切さについて理解を深めることができました。



『ご縁結び in 南信州いいだ』

<11月9・10日(土・日) 飯田下伊那地域にて実施>

飯田市外在住女性の移住・定住の促進を目的とした1泊2日の婚活イベントを開催し、市内在住の男性16名と、飯田市周辺地域や都市圏の女性9名にご参加いただきました。今回は、男女で市内の和菓子屋や名所を巡ったり、森林の中での体験プログラムや昼食作りをしたりと、2日間のプログラムを通して自然豊かな南信州の良さを体験していただきました。このイベントで最終的にカップルが6組誕生し、それぞれの男女が今後の幸せに向けて、第一歩を踏み出されました。



『地域福祉活動推進研修会』

<11月16日(土) 県文化センターにて実施>

地域の見守り・支え合いをテーマに開催し、156名にご参加いただきました。遠山地区で実施した「高校生ボランティアワークキャンプ」の活動報告、NPO法人地域交流センター常任理事の中橋徹也氏による「住民支え合いマップを活用した地域の支え合い」をテーマとした基調講演、市内3地区の代表者による事例発表のシンポジウムの3部構成で行いました。シンポジウムでは、丸山地区・千代地区・南信濃地区の福祉活動の取り組み紹介や、「地域課題検討会」の進捗状況等について発表がありました。来場された方からは、「各地区の取り組みが良く分かり、自分の住む地区の参考になった」との感想をいただくことができました。



シリーズ
その53



ちよつと いいお話

～冬の健康管理は感染症と血圧に注意が必要～

インフルエンザの流行シーズンとなりました。インフルエンザは高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれがあります。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」といった対策を実践しましょう。

冬の健康管理で特に気をつけたいのは感染症

冬場に多い「インフルエンザ」「ノロウイルス」
インフルエンザ

外出時の「手洗い・うがい」が予防の基本です。バランスの良い食事と休憩で、免疫力を高めましょう。特にビタミンA・Cを多く含む食物を積極的に摂りましょう。乾燥し過ぎると感染しやすいため、保湿機で50～60%より上の湿度を保つようにしてください。



ノロウイルス

冬季を中心に感染性胃腸炎などを起こし、高齢者が感染すると重症化することがあります。人や食器などを介して感染するので、調理前・食事前・トイレの後にはしっかり手洗いを行ってください。カキやアサリなどの貝類は、加熱して食べましょう。

冬の健康管理では血圧に注意を！

日頃から血圧が高めな方は、特に注意しましょう。

気温が低いと、血管が縮まってしまい血圧が高くなります。寒さで血圧が高くなると、脳出血や心筋梗塞などが起こりやすくなります。

朝の台所はとても寒いですから、暖かい服装をして、暖房などで室温をあげてから朝ごはんの準備をしましょう。夜起き出してトイレに行くときも同じ注意が必要です。

冬の健康管理ではお風呂でのヒートショックに要注意！

ヒートショック とは…

急激な温度変化によって、体に悪影響が出ることを言います。急激な温度変化は血圧に影響を与え、特にお風呂に入る前後は温度変化が起こりやすくなります。

入浴時の注意

脱衣場や浴室を暖かくし、入浴前には水分補給をしてください。湯温はぬるめ（39～41℃）にして、長湯は控えましょう。

また、食事の直後や気温の低い早朝・深夜には入浴しないようにしましょう。

ヒートショックは心筋梗塞などにもつながりやすく、年間1万人以上の方が、ヒートショックが原因で亡くなられています。

特に高齢者の方に多いので、十分注意してください。

寒さ対策

1. 外出時の3点セット
…帽子・マフラー・手袋
2. 入浴時の脱衣場の暖房・ゆっくり入浴
3. トイレの暖房・排便時に無理にいきまない等、血圧変動に注意



まめめごとり言

今から次の世代へ

最近、働き盛り世代の課題について学ぶ機会があった。働き盛り世代の課題は、社会を動かす、経済を回す、次世代を作る、育てる、戦争を起こさない、平和な社会をつくる、後世に負の遺産を残さない（環境も経済も）とあった。どれもわかっているような内容ではあったが、あらためて文章で見て、ストンと自分の中に入った気がした。課題の大きさと重要性を実感した。仕事はだんだんと責任が重くなり、量も多くなってきたと感じる。次の世代に受け継ぎ、引き継ぐことも常に頭にあたり、仕事の進め方などを見直したり、見える化をしたりしている。家庭では、我が子の思春期と向き合い、受け入れながら生活を送っている。我が子がどんなことに興味を持っているのか、顔と口を出し、煙たがられている。子育てをしながら、自分育てもしている。

働き盛り世代の課題をクリアできているか、時代の流れるスピードに置いていけているのか、不安になることもあるが、楽しみも結構ある。今の自分ができる精一杯をがんばろうと思う。

PS 健康でいることも大切
だっ！

第5回 障がい者文化芸術作品展

令和元年9月23日(月)～29日(日)

今年で5回目となる障がい者文化芸術作品展。飯田市内に在住またはお勤めされている障がいのある方々が出展されました。皆さんが一生懸命製作した素敵な作品をご覧ください。

《実行委員長賞》



「タコヤキロボット」
糸魚川 暁

《絵画部門賞》



「とうもろこしと七タさま」
松下 佳子

《手芸部門賞》



「ハワイアンキルトのタペストリー (エンゼルトランペット)」
篠田 悦子

《工芸部門賞》



「フロッグバスケット」
福澤 和哉

《書道部門賞》



「春夏二十八花」
瑞生

《写真部門賞》



「龍神と若者」
太田 登



「あつまれ!!かいじゅうくん」
鳥羽 直弥



「なんのいろが好き?」
鳥羽 直弥



「ぼくの世界」
飯島 俊二



「ひまわりとチューリップ」
川手 きわ



「わたしとパブリカとお花」
熊谷やよい



「運転したいな」
辻元 勝



「私の世界」
名取 春美



「青い色の世界」
牛山 哲彦



「あにき」
高林 三郎



「おじぞうさま」
今村 清司



「おともだちと」
田中千代子



「みんなでパーティー」
前田 啓子



「今日の私の気分」
前田 啓子



「動物園」
矢島 愛良



「ぼくの家族」
高林 孝治



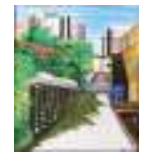
「夏の思い出」
中井 陽子



「バラとひまわりの花束」
吉川由里子



「浅間山」
石上 博司



「飯田町坂街」
関島 健



「白百合、咲きほこる」
関島 健



「鉛筆画」
K・T



「誕生花」
K・T



「三笠」
水野 剛志



「もんで」
兒玉 智



「えんがわの朝顔」
竹村 光



「こけし」
中山 美結



「さや姫の登場」
村田 絢衣



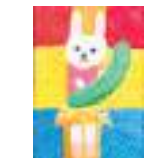
「すいかと花火」
大原 正彦



「ずっと大好き。」
林 ゆり子



「ひまわり」
すがぬまさき



「へちまとれたよ」
岩井 優季



「ぼくの大好きな仲間たち」
那須野 努



「まるちゃんがおつきみをしているところ」
上原 桃子



「ボクの好きな人」
堀田 孝幸



「あじさい」
大月



「あじさい」
A



「あじさい」
吉澤富貴子



「あじさい」
村松 信司



「あじさい」
飯田城のお殿様



「あじさい」
林 楓



「ひな祭り」
小野めぐみ



「七和のみんな」
林 知子



「愁」
小松由美子



「虫たちの雨宿り」
サンタ13世



「カブトムシオールスターズ」
サンタ13世



「りんご」
吉澤富貴子



「絵手紙ぶどう」
松下 幸子



「じゅうにし」
大月



「飯田線が大好きです」
飯田城のお殿様



「COOZILLA」
水野 剛志



「大好き!!頑張れ山雅」
吉川 敦彦



「はたらくるま」
金田 友貴



「華の切り絵」
大矢トミコ



「時又灯篭流し」
南原苑利用者



「さくら」
生活介護レクリエーション学習会



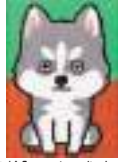
「鈴」
南原苑利用者



「お花」
中本 朝子



「お母さんの思い出のさくら」
伊藤 光子



「はり絵「ハスキー犬小太郎」」
宮内 祐治



「ピリケン様」
亀山 司



「フルーツパラダイス」
竹内 好幸



「プレスレット」
宮下 典子



「リリーちゃん」
澤 守道



「前へようこそ」
松沢 有司



「日なたぼっこのねこ」
木下 勝夫



「切り絵「富士山」」
牧島 敏弘



「かたつむりのお食事」
森 浩美



「どうぶつ&スマホ」
滝沢 唯果



「絵手紙つゆ草 創作折り紙
Happy Halloween」
長谷部恵子



「涼しさもとめて」
筒井佐智子



「あつまれ!!!ここにこバッチ」
横川 友紀



「テーブルナキン折り
「蝶」と「トンボ」」
八木 清治



「コースター」
新聞 稜



「アフロー族」
熊谷 好晃



「スマイル信号機」
熊谷 好晃



「折鶴と共に生きる1」
気賀沢和美



「折鶴と共に生きる2」
気賀沢和美



「ねこのさし子」
中村 玉美



「マフラー」
板倉 沙紀



「ハワイアンキルト
(かばん)」
篠田 悦子



「レースのセーター」
後藤 秀予



「スカート」
後藤 秀予



「ドレス(2019年)
ハワイ、グアム編」
榊山 雅夫



「ドレス(2019年)
紅白歌合戦編」
榊山 雅夫



「篆書(寿)」
久保田省市



「幻想の世界」
串原 重美



「あんぱん」
熊谷 力



「二つの葉っぱの物語」
中井 陽子



「きれいなお花」
柳久保美智子



「お花畑」
木下 美夏



「華」
北原 昭子



「カラフルオセロ」
竹内 好幸



「帽子」
浜島 翔太



「小物入れ」
榊原 淳吾



「菊果模様の果物かご」
宮外 凌介



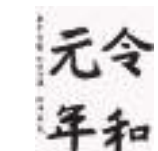
「花かご」
菅沼 光翼



「色紙額」
久保田省市



「父の日」
細井 宏輝



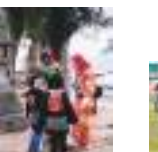
「元号発表!」
船澤 基美



「えがお」
木下美沙紀



「晩春初夏」
瑞生



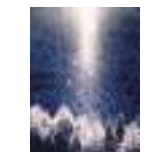
「なんじゃらな?」
伊原 耕作



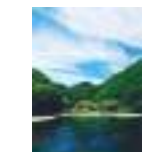
「一投」
伊原 耕作



「光のほさき」
菅沼美恵子



「光精」
菅沼美恵子



「茶臼山」
小林 充



「田んぼアート」
太田 登



「飯田線の写真」
佐々木礼生

●ご出展・ご来場ありがとうございました。

作業療法士さんが
考えた

めくったカレンダーを再利用



簡単でしっかりしたメモ帳作り

毎月めくったあとのカレンダーは、どうしていますか？毎月1枚もしくは1枚以上出るカレンダー。そのまま捨てる方・メモとして取っている方も、今回はひと工夫してオリジナルのメモ用紙を作ってみませんか？

ここに注目！

- ・メモのサイズは自分好みです。いろいろな大きさを作ってみましょう。
- ・ハサミやカッターを使って、寒くて縮こまっている指をしっかりと動かしましょう。
- ・表紙のデザインはどんなものが良いでしょうか？カレンダーの写真からでも、自分の書いた絵でも良いと思います。お子さんやお孫さんに表紙を書いてもらうのも楽しいですね。

道具

- ・ハサミ（もしくはカッター）、ボンド（もしくは水のみ）
- ・クリップ（大き目の物を今回は3つ）※なければ重しにできるような辞書などでも可。

材料

- ・ティッシュ1枚
- ・めくった後のカレンダー
（日めくりカレンダーのような薄い紙は適しません）



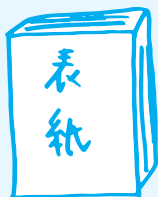
作り方

① メモにしたい大きさに切る

- ・表紙にしたい絵柄は別で切り取っておく
- ・台紙用の紙は他の物より4センチほど長めにとっておく（④で使います！）

② メモ用紙をまとめる

- ・表紙にしたい紙を一番前にして、紙を束ねる。



- ・接着したい面を少しずらしてボンドをつけてもう一度束ねる。



- ・クリップで挟み、20分ほど待つ。



③ 接着面にティッシュをつける

- ・クリップをはずし、接着した面にボンドでティッシュを貼り付けてクリップで挟み20分ほど待つ。



④ 仕上げる

- ・乾いたらティッシュをはがし、①でとっておいた台紙用の紙をボンドで貼り付け、再びクリップではさみ20分ほど待つ。



⑤ 乾いたら完成！





各情報の申し込み・お問い合わせは・・・

飯田市ボランティアセンター

(さんとびあ飯田 飯田市社協内)

電話 0265-53-3182

FAX 0265-53-3183

HP <http://www.iidashakyo.or.jp>

飯伊ブロックボランティア交流研究集会 参加団体募集

毎年、飯伊地区のボランティアグループの皆さんを対象にした集
会を企画しています。今年度は豊丘村の交流学习センター
「ゆめあるて」にて2月に開催
する予定です。日頃取り組んで
おられるボランティア活動の
情報交換の場や講演会を予定
しており、多くのご参加をお待
ちしています。詳細は1月頃に
連絡します。



～昨年度の様子です～

まめボラ活動日程 (ベルマーク作業ボランティア)

場 所：さんとびあ飯田2階
ボランティアルーム

2020年1/24(金)・25(土)

2/21(金)・22(土)

3/27(金)・28(土)

(金) 13:30～16:30

(土) 9:00～12:00



ご参加お待ちしております。

各講座、教室のご報告 ～ご参加ありがとうございました～

『傾聴ボランティア入門講座』

<10月8日～10月29日 全4回実施>

今回は20名の方が参加され、今回は傾聴の基礎だけでなく、
施設職員から傾聴ボランティア受入の様子をお伺いしたり、
施設での体験実習等の講座を行ったりしました。参加者から
は「開かれた質問・閉じられた質問が参考になった」「回想法
を実践していきたいと思った」など前向きな感想をいただき、
充実した講座になったと思います。



料理教室（障がい者趣味教室）

<10月18日・25日(金)実施>

飯田市内の障がいのある方を対象に料理教室を
企画し、管理栄養士の片桐先生を講師にお迎えし
て、お手軽オムライスを作りました。調理方法は、
ケチャップライスをお皿に準備し、ふわふわのオム
レツをその上に乗せるだけの簡単レシピだったので、
参加者からは「家でもマネしたい」との感想を
いただきました。今回は2回教室を開催し、合計15
名の参加者と12名の調理サポーターさんとで和気
あいあいと料理をすることができました。



台風19号に伴う災害ボランティアバスパック

<11月22日・29日(金)長野市にて実施>

当社協では、台風19号による千曲川氾濫の被害を
受けた長野県北部地域に対して、被災当初より職員
による災害ボランティアセンターの運営支援を行っ
てきました。また、平日のボランティアが不足してい
る中で、当社協では長野市への災害ボランティアバ
スパックを2日間企画し、災害救援ボランティア養
成講座修了者の皆様を含む合計24名の市民の方に参
加していただくことができました。主には、泥のかき
出しや被災家具の運搬・屋内の清掃等を行いました
が、復興にはまだまだ大勢のボランティアが必要で
あると感じました。今後も当社協では、被災地の復興
に向けた支援を行っていきたく考えています。





マメ太郎

社協職員
による

おマメで8コマ劇場



マメ子

作：林 篤史（地域福祉課）

第33話

お見合いから始まる恋もある



職員役：山田 佐織（地域福祉課） 結婚相談員役：市瀬 満利子（地域福祉課）

読者のコーナー

皆様からお寄せいただきましたハガキ・メールの中から、102号の感想を一部抜粋してご紹介します！

赤い羽根共同募金が大きき力となって、人々に届けられますように！

松尾 50代女性

ちょっといいお話は大変参考になりました。転ばない環境作りはこれからの長生きへの秘訣だと思います。

橋南 60代男性

社協のおマメで体操教室に参加しています。皆さんとお話したり、体を動かしたり楽しいひとときです。いつもありがとうございます。

上郷 70代女性



掲 示 板



ボランティア保険のご案内

飯田市ボランティアセンターでは、ボランティア活動の事故の備えとしての保険を取り扱っています。地域の多くの方に活用していただいているものを2つご紹介します。

種 類	ボランティア活動保険	ボランティア行事保険
保険料 (プランにより よります)	基本タイプ 350円～ (／1人) 天災タイプ 500円～ (／1人)	1日1人あたり28円～ (最低保険料 560円～)
特 徴	ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償します。(ボランティアを行う方のための保険)	地域福祉活動やボランティア活動の様々な行事における主催者や参加者のケガ、主催者の賠償責任(主催者責任)を補償します。

※加入・補償要件の詳細によってはご希望に添えない場合もございます。

加入のお申し込み、詳しい内容につきましては飯田市ボランティアセンターまでお問い合わせください。(TEL:0265-53-3182)

身近なボランティア活動として収集ボランティアをやってみませんか?

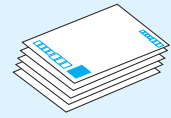
わたしたちが無意識のうちに捨ててしまっているものの中にも、大切に収集し整理することにより大きな財源や資源につながるものがあります。

●飯田市社協で受け付けているもの

1. ペルマーク
※家庭用プリンターのインクカートリッジも可。



2. 使用済切手
3. 未使用(書き損じ)はがき



お問い合わせは…飯田市ボランティアセンターまで
TEL: 0265-53-3182



ちょっと
一息

「おマメで」クイズ???

社協情報「おマメで」103号の中からクイズです。答えと右記の要項を添えてぜひご応募ください。クイズに正解された方の中から抽選で5名に図書カードをお贈りします。

1. 当社協では、飯田市結婚相談所を昭和何年から開設・運営しているでしょう? (ヒント: 1面)
2. 丸山地区で有償移送サービスと組み合わせて実施されているサービスは何サポートでしょう? (ヒント: 2面)

応募要項(ハガキで応募される場合)

63	〒395-0024	①クイズの答え
	飯田市社協 「おマメで」編集委員会 行	飯田市東栄町三〇八一
		②住所
		③氏名 ④年齢
		⑤電話番号
		⑥「おマメで」の感想

ご応募締め切り 1月末日

<メールでの応募方法>
(2通りあるよ!)

- ① omamede@iidashakyo.or.jp にメール送信!
- ② 当社協のホームページから応募!

おマメでクイズに参加してね

104号の誌面にクイズの答え・当選者の発表を行います。

※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。

※匿名表現でご感想を次回号に掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。

102号のクイズの答え

1. 「10月1日～12月31日」 2. 「まめボラの会」

当選された方

- ・塩澤 淑子 様 (松尾) ・川尻 佳代子 様 (上郷) ・清田 延彦 様 (羽場)
・松尾 明夫 様 (龍江) ・増田 節子 様 (竜丘)

おマメで体操
イメージキャラクター



多くのご応募ありがとうございました!

第63回 飯田市社会福祉大会

Iida City Social welfare meeting 2020

令和
2年

2/21 金

飯田文化会館 ホール
(飯田市高羽町5-5-1)

● 受付 ……………12:20 ● 開会・表彰式典…13:00
● 講演 ……………14:00(90分) ● 閉会 ……………15:45

【テーマ】みんなで取り組む地域共生

講演 共生の地域づくり・ 住民ができること

入門編

講師 服部真治氏

プロフィール

医療経済研究機構 研究部主任研究員 兼 研究総務部次長
公益財団法人さわやか福祉財団研究アドバイザー

<職歴>

- 平成8年4月 東京都八王子市入庁
- 平成17年4月 同健康福祉部介護サービス課
その後、介護保険課主査、財政課主査、高齢者いさき課課長補佐等
- 平成26年4月 厚生労働省老健局総務課・介護保険計画課・振興課併任課長補佐
- 平成28年4月 医療経済研究機構研究部研究員兼研究総務部次長
- 平成28年10月 公益財団法人さわやか福祉財団研究アドバイザー(現職)
- 平成29年4月 鳥取大学地域学部特任教員(現職)
- 平成30年4月 医療経済研究機構研究部主任研究員兼研究総務部次長(現職)
- 平成31年4月 放送大学客員准教授(現職)



申込不要・入場無料

手話通訳・要約筆記あります

駐車場に限りがありますので、乗り合わせ又は
公共交通機関のご利用にご協力をお願いいたします



おまめで体操イメージキャラクター

主催／社会福祉法人飯田市社会福祉協議会 後援／飯田市
お問い合わせ先 ▶ 飯田市社会福祉協議会 総務課 TEL.0265-53-3040